

難民キャンプへ 古着を送ろう！

目標
10,000
箱!!

第26回難民古着支援プロジェクト

[募集期間]

2018年6月6日(水)～14日(木)必着

着なくなった服や、お家に眠っている服…
必要としている人へ届けませんか？

長引く紛争等により、故郷へ帰れず避難生活を余儀なくされている人々が今、世界中にいます。難民キャンプ等、十分に衣類が手に入らない場所では、日本から届けられる質のよい服が、生活の大きな支えになっています。日本の皆さまからお預かりした衣類は、国際協力NGOわかちあいプロジェクトが、現地パートナー団体と協力して、避難生活を送っている人々へ届けます。

皆さまのご協力をお待ちしています！



[支援の方法]

①衣類を洗濯して
きれいな状態に



②段ボールに入れる



③送り先に期間内
に届くように送る



④募金する
(郵便振替・カード決済)



OR



③と④の順番は逆でも構いません。

募集内容の詳細は裏面、もしくは下のQRコードからご覧ください。

古着1箱あたり1,500円
のご寄付をお願いします

*衣類のみのご寄付は受け付け
ておりませんので、ご了承の上、
衣類をお送りください。



わかちあいプロジェクト

【実施団体・お問合せ先】

一般社団法人わかちあいプロジェクト

Fax: 03-3634-7808

Email: order@wakachiai.com

TEL: 03-3634-7809

<http://www.wakachiai.com/>

古着支援プロジェクト

第26回

2018年度 募集要項

募集期間

2018年6月6日(水)～6月14日(木)

※この期間に必ず到着するようにお送りください。
※この期間以外に到着した場合はお受け取りできず、
送り主へ返送されます。

古着の種類

大人服、子供服、夏用、冬用すべてOK！
動きやすい普段着を中心に募集

◎ 受付可能なもの

ズボン、Tシャツ、Yシャツ、トレーナー、カーディガン、セーター(ウール可)、ジャケット、背広・スーツ、ダウンコート、学校ジャージ、会社の作業着などの古着
★特に幼児服、動きやすい子供服が現地で必要とされています。

✗ 受付不可なもの

上記の中でシミ、汚れ、破れ、穴、ほつれのある服や着古して劣化した服。靴下、下着、和服、毛皮、柔道着、学ラン、過度の装飾のある服や機能的でない服。ベルト、ネクタイ、帽子、ハンカチ、ぬいぐるみ、バッグ、タオル、シーツなどの雑貨類。

送付方法・
送り先

- ① 衣類は、クリーニングに出すか、洗濯・アイロンかけをして、きれいな状態にしてください。
- ② 頑丈なダンボール箱（サイズ上限：タテ・横・高さの合計が150cm以内）に衣類を畳んで入れてください。クリーニングに出した衣類は、袋から取り出し、タグやホチキスなどをすべて外してください。
- ③ 荷物を期間内に以下の宛先までお送りください。
※配達にかかる送料はご負担お願いします。
※配送会社の指定はありません。
※募集期間外や異なる宛先に届いた荷物は、送り主へ返送されますのでご注意ください。
※昨年までの宛先「㈱ジャパンエクスプレス」は「㈱宇徳」に社名変更しました。

〒140-0003 東京都品川区八潮2-9
商船三井大井物流センター1F
(株)宇徳 内 わかちあいプロジェクト
TEL: 03-3634-7809

上記の倉庫へ直接持ち込みされる場合は、営業時間内に、受付窓口へお持ちください。

►受付時間：平日 9:00～11:30 / 13:00～16:00

※土日祝日、上記時間外は受付できません。

※倉庫では荷物の引き取りのみで、現金による募金の受付やお問い合わせ対応はいたしません。

- ④ 衣類1箱あたり、1,500円のご寄付を、郵便振替、またはクレジットカード決済にてご送金ください。募金は衣類発送前または発送後2週間以内にお願いいたします。

郵便振替口座

一般社団法人わかちあいプロジェクト募金
00120-4-386390

通信欄に「古着募金」と記入

※郵便局に備え付けの払込取扱票に上記口座内容をご記入の上、窓口にてお支払いください。ゆうちょATMでもご送金できます。

クレジットカード(オンライン)決済

<http://www.wakachiai.com/clothes/>

右のQRコードにアクセスし、
クレジット決済に進んでください。



お問い合わせは わかちあいプロジェクト事務局へ



03-3634-7809

(平日9:30～17:00/土日祝日、年末年始を除く)



order@wakachiai.com

支援先と
活用方法



送っていただいた衣類は、日本より船で支援先の国に運ばれ、現地で活動するNGOにより、難民キャンプ等で避難生活を送っている方々に平等に配分されます。

●タンザニアのブルンジ難民キャンプ

受入団体：TCRS - Tanganyika Christian Refugee Service

►タンザニアでは、近年、隣国のブルンジやコンゴの情勢悪化により、多くの難民を受け入れています。国境近くのキゴマ地区に設置された難民キャンプでは29万人以上が避難していると言われていますが、そのうちブルンジ難民が多いンドウタ難民キャンプとムテンデリ難民キャンプでの古着配布を予定しています。

1箱あたり1,500円の募金が必要です

お寄せいただいた募金は、日本からの衣類の輸送費、保管料、通関費用、現地運搬費、報告や広報などの活動費に充てさせていただきます。

※衣類だけのご寄付は受け付けていませんので、ご了承ください。

- 現地へ迅速に輸送するため、募金は衣類の発送前または遅くとも発送後2週間以内にお送りいただくようご協力お願いします。
- 募金は、荷物の送り状にご記入いただくお名前・ご住所と照合されます。郵便振替の受領書を箱に入れたり貼ったりする必要はありません。
- 現金を衣類の箱に入れたり、貼り付けたりしないでください。
- 領収書が必要な方は別途、事務局までご連絡ください。
- 寄付の税金控除の対象にはなりませんので、ご了承ください。
- 寄付総額が事業費を上回った場合、他の事業費に充てさせていただくことがあります。



わかちあいプロジェクトについて

フェアトレードや難民支援活動を通して、開発途上国の人々を支える国際協力NGOです。私たちは1992年にドイツを訪問した際にフェアトレードのしくみを知り、日本で最初の国際フェアトレード認証コーヒー（カフェ・マム）の販売を開始しました。世界中から製品を取り寄せ、国内では最も多くの国際フェアトレード認証製品を取り扱っており、様々な地域の生産者の自立につなげています。また同じ頃、アフリカ・ソマリア難民救援をきっかけに継続的に難民支援活動に取り組み、現在までアジアやアフリカ、中東の難民生活を余儀なくされる方たちを支援しています。

①国際フェアトレード認証製品の輸入、商品開発、販売

②難民支援活動（古着支援、緊急支援）

③途上国の自立支援

活動の詳細はホームページよりご覧ください。

<http://www.wakachiai.com/>

わかちあいプロジェクト

検索